

1月30日(月)4年間の学びの集大成を一般公開！ 人文学部「卒業論文報告会」&社会学部「シャカリキフェスティバル」

会場：武蔵大学 江古田キャンパス

武蔵大学(東京都練馬区/学長 山崎哲哉)は、4年間の学びの集大成として、人文学部と社会学部の4年生による卒業論文・卒業制作の発表会を一般公開します。

この発表会は、1年次から4年間ゼミを必修としている「ゼミの武蔵」の学生の成長を直にご覧いただくため、2012年度より一般公開をはじめました。また、12月に行われた経済学部「ゼミ対抗研究発表大会(通称・ゼミ大会)」や「三学部横断ゼミ発表会」など、全学部で学生の報告・発表会を開催し、広く皆さまへ公開しています。

◆開催日：2017年1月30日(月)

◆会場：武蔵大学

【人文学部「卒業論文報告会」】

13:00～(終了時間は学科ごとに異なります)

- ・英語英米文化学科 8号館7階 8702教室
- ・ヨーロッパ文化学科 8号館5階 8503教室
- ・日本・東アジア文化学科 8号館6階 8603教室

【社会学部「シャカリキフェスティバル」*】

13:00～(1号館1階で受付)

13:20～(終了時間は会場ごとに異なります)

- ・卒業論文：A会場 1号館1階 1101教室
- ・卒業論文：B会場 1号館地下1階 1001教室
- ・卒業制作、卒業論文：C会場 1号館地下1階 1002教室

プログラム詳細は大学 Web サイトでご覧いただけます。

*「シャカリキ」には「社会学の力」という意味と「がむしゃらに頑張る」という意味が込められています。競い合う大会ではなく、すべての発表が素晴らしいものであるという考え方のもと「フェスティバル」という表現を使っています。



<<武蔵のゼミ5つの特長>>

1. 1年次からスタート

入学後すぐにゼミが始まります。ゼミを通じて友達もでき、先生からも丁寧な指導を受けられます。

2. 全員が履修できる

大規模大学とは異なり、武蔵大学では全学生がゼミを履修します。4年間のゼミで興味を広げ、学びを深めていきます。

3. 打ち込める環境

ゼミ活動に使える専用ルームがあり、研究費用の支援もあります。

4. 社会を学べる

企業からの課題の解決、国内外でのフィールドワーク、他大学との合同ゼミなど、学外での活動を通して社会を学べる場があります。

5. 発表の場がある

全学部にて、ゼミの垣根を越えて研究成果を発表する場があります。聴講者にわかりやすく伝える力が試されます。

■武蔵大学 [アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分] ～都心に近く 緑豊かなワンキャンパス～

東武鉄道や東京地下鉄道(現東京メトロ)など多くの鉄道事業に携わり、政財界で活躍した根津嘉一郎(初代、1860～1940)が、1922(大正11)年に“武蔵大学”の前身である旧制七年制武蔵高等学校を創立。その後の学制改革により、1949(昭和24)年4月武蔵大学(経済学部経済学科)開設。現在は、経済学部(経済学科/経営学科/金融学科)、人文学部(英語英米文化学科/ヨーロッパ文化学科/日本・東アジア文化学科)、社会学部(社会学科/メディア社会学科)の3学部8学科からなる文系総合大学。学長 山崎哲哉

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室 担当:山野・下川

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1 TEL03-5984-3813 FAX03-5984-3727

E-mail: pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp